

保護者の皆様

「小中高生の生活実態に関するアンケート調査」ご協力のお願い

このたび、岐阜県では、県内の小学5年生、中学2年生（義務教育学校5年生、8年生）、高校2年生を対象に、学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごとなどをお聞かせいただき、その解決に必要な支援策を検討するためにアンケート調査を実施します。

日常の悩みや困りごとを抱えている児童・生徒の中に、ヤングケアラー※と思われる事例があり、そうした児童・生徒への支援をしていくことが必要です。回答の一つ一つが参考になるものであり、より良い支援を検討するために、できるだけ多くの方の意見をお聞きしたいと考えています。

調査は無記名で行い、ご回答いただけてもお子様に不利益は全くありませんし、答えにくい質問には答えなくてもかまいません。無理のない範囲でご回答いただくようお願いしています。回答内容は全て統計的に処理しますので、回答者個人が特定されたり、外部に漏れることはありません。

（なお、無記名のため、回答内容の修正や取り消しはできません。）

調査データは厳重に保管し、本調査以外には使用いたしません（※今後の支援策の検討への活用を目的に、調査データを各市町村へ提供することがあります）。

何卒、今回のお子様の調査に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆◇調査の概要◆◇

- ★ 調査への回答はお子様が所属する学校で実施します。（回答内容を教員が見ることはありません。）
- ★ 本調査は、ネット上でご回答いただくものであり、回答用のQRコード・URLを記載した案内文をお子様に配布します。
- ★ 所要時間は小学生で10～20分程度、中学生・高校生で10～15分程度です。
- ★ 主な調査項目として、学校や家庭での生活の状況、悩みや困りごと、相談相手の有無、またヤングケアラーへの必要な支援等をお聞きます。（令和2年度・3年度に国が実施した「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」を参考に調査項目を作成しております）
- ★ 結果報告書は、岐阜県のホームページなどで公表します。

※本アンケート調査は、岐阜県がNext-i株式会社 名古屋支店に調査を委託して実施しています。

※ヤングケアラーとは

「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことです。以下は、ヤングケアラーの例を示した図です。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

【©一般社団法人日本ケアラー連盟 一部抜粋】

◆本調査に関するお問い合わせ先（調査委託先）

Next-i 株式会社 名古屋支店 ソリューション事業部

TEL : 0120-693-663 (受付時間 : 8/17～9/16の月～金10 : 00～17 : 00)

E-mail : Nagoya@next-iii.co.jp